

教育子ども委員会 説明資料

平成28年3月14日

教育委員会

目 次

	頁
1 なごや子ども応援委員会の対応件数について	・・・ 1
2 発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する チェック表について	・・・ 2
3 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について	・・・ 4
4 小学校給食調理業務委託契約の概要について	・・・ 6
5 小学校給食調理業務委託の入札状況について	・・・ 8
6 指定都市における小学校給食調理業務委託の導入状況について	・・・ 9
7 指定都市における小学校給食調理業務委託の入札等参加条件について	・・・ 10
8 小学校給食調理業務委託にかかる保護者等への説明について	・・・ 11
9 小学校給食調理業務委託における人員配置について	・・・ 14
10 運動場改修について	・・・ 15
11 守山養護学校高等部産業科と春日井高等特別支援学校について	・・・ 16
12 私立高等学校授業料補助について	・・・ 18
13 B 6 型蒸気機関車の動態展示に向けた調査について	・・・ 21
14 博物館・科学館の特別展及び集客努力について	・・・ 22
15 藤田嗣治展の開催状況について	・・・ 24
16 瑞穂公園体育館建設の設計について	・・・ 26

《添付資料》

「生誕130年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画」 配布ちらし

1 なごや子ども応援委員会の対応件数について

(単位：校、件)

区 分	26年度		27年度	
	校数	件 数	校数	件 数
小学校	69	703	147	1,505
中学校	42	1,992	85	4,001
設置校	11	1,642	11	2,463
スクールカウンセラー 配置校			11	783
その他	31	350	63	755
特別支援学校	—	—	3	27
計	111	2,695	235	5,533

(注1) なごや子ども応援委員会設置校以外へのスクールカウンセラーの配置は、平成27年7月から開始した。

(注2) 件数は、延べ対応件数を掲げた。

(注3) 平成27年度は平成28年1月末日現在の数値を掲げた。

2 発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関するチェック表について

(1) チェック表の基準等

ア 3 番～3 2 番の設問 → LD (学習障害)

- ・学習面 (「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」)
- ・「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」の 6 つの領域 (各 5 つの設問) の内、少なくともひとつの領域で該当項目が 1 2 ポイント以上の児童生徒が該当する。

イ 3 3 番～5 0 番の設問 → ADHD (注意欠陥多動性障害)

- ・行動面 (「不注意」「多動性—衝動性」)
- ・3 3 番～4 1 番の設問群 (不注意)、または、4 2 番～5 0 番の設問群 (多動性—衝動性) の少なくともひとつの群で該当する項目が 6 ポイント以上の児童生徒が該当する。
- ・ただし、回答の 0、1 点を 0 点に、2、3 点を 1 点にして計算する。

ウ 5 1 番～7 7 番の設問 → 高機能自閉症

- ・行動面 (「対人関係やこだわり等」)
- ・該当する項目が 2 2 ポイント以上の児童生徒が該当する。

(2) チェック表

学校名	小 学校 中	対象者 (略号)	男 女	チェック者
-----	--------------	-------------	--------	-------

〔集計上の留意事項〕

- 3～32 …… 評価点を5問ずつ集計する。
 ○ 33～50 …… 評価点の「0点、1点」は「0点」に、「2点、3点」は「1点」に換算し、集計する。
 ○ 51～77 …… 評価点をそのまま集計する。

〔1～2〕 0：ない 1：ある		38	不適切な状況で、余計に走り回ったり高いところへ上ったりする
1	全般的な知的発達の流れがないか	39	指示に従えず、課題や任務をやり遂げることができない
2	国語又は算数（数学）の基礎的能力に著しい遅れがあるか。ただし、小3以下は1学年以上、小4以上は2学年以上の遅れがあるか	40	静かに遊んだり余暇活動につくことができない
〔3～32〕 0：ない 1：まれにある 2：時々ある 3：よくある		41	課題活動を順序立てることが難しい
3	聞き間違いがある（「知った」を「行った」等）	42	「じっとしていない」、またはまるで「エンジンで動かされているように」行動する
4	聞きもらしがある	43	（学業や宿題のような）精神的努力の持続を要する課題を避ける
5	個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい	44	しゃべりすぎる
6	指示の理解が難しい	45	課題や活動に必要なものをなくしてしまう
7	話し合いが難しい（話し合いの流れが理解できず、ついていけない）	46	質問が終わる前に出し抜けて答え始めてしまう
8	適切な速さで話すことが難しい（たどたどしく話す。とても早口である）	47	気が散りやすい
9	ことばにつまったりする	48	順番を待つことが難しい
10	単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする	49	日々の活動で忘れっぽい
11	思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい	50	他人を妨害したり、邪魔をする
12	内容をわかりやすく伝えることが難しい	〔51～77〕 同学年の児童生徒と比べて 0：いいえ 1：多少 2：はい	
13	初めて出てきた語や普段あまり使わない語などを読み間違える	51	大人びている。ませている
14	文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする	52	みんなから、「〇〇博士」「〇〇教授」と思われている（例：カレンダー博士）
15	音読が遅い	53	他の子どもは興味をもたないようなことに興味があり、「自分だけの知識世界」をもっている
16	勝手読みがある（「いきました」を「いました」と読む）	54	特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんと理解してはいない
17	文章の要点を正しく読みとることが難しい	55	含みのある言葉や嫌みを言われても分からず、言葉通りに受けとめてしまうことがある
18	読みにくい字を書く（字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない）	56	会話の仕方が形式的であり、抑揚なく話したり、間合いが取れなかったりすることがある
19	独特の筆順で書く	57	言葉を組み合わせ、自分だけしか分からないような造語を作る
20	漢字の細かい部分を書き間違える	58	独特な声で話すことがある
21	句読点が抜けたり、正しく打つことができない	59	誰かに何かを伝える目的がなくても、場面に関係なく声を出す（例：唇を鳴らす、咳払い、喉を鳴らす、叫ぶ）
22	限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない	60	とても得意なことがある一方で、極端に不得手なものがある
23	学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい（三千四十七を300047や347と書く。分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている）	61	いろいろなことを話す、その時の場面や相手の感情や立場を理解しない
24	簡単な計算が暗算でできない	62	共感性が乏しい
25	計算をするのにとても時間がかかる	63	周りの人が困惑するようなことも、遠慮しないで言う
26	答えを得るのに、いくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい（四則混合の計算。2つの立式を必要とする計算）	64	独特な目つきをすることがある
27	学年相応の文章題を解くのが難しい	65	友達と仲良くしたいという気持ちはあるけれど、友達関係をうまく築けない
28	学年相応の、量と比較することや、量を表す単位を理解することが難しい（長さやかさの比較。「15cm は 150mm」ということ）	66	友達のそばにはいるが、一人で遊んでいる
29	学年相応の図形をかくことが難しい（丸やひし形などの図形の模写。見取り図や展開図）	67	仲の良い友人がいない
30	事物の因果関係を理解することが難しい	68	常識が乏しい
31	目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい	69	球技やゲームをする時、仲間と協力することに考えが及ばない
32	早合点や、飛躍した考えをする	70	動作やジェスチャーが不器用で、ぎこちないことがある
〔33～50〕 0：ない（ほとんどない） 1：ときどきある 2：しばしばある 3：多くある		71	意図的でなく、顔や体を動かすことがある
33	学業において、綿密に注意することができない、または不注意な間違いをする	72	ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることがある
34	手足をそわそわと動かし、またはいすの上でもじもじする	73	自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる
35	課題または遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい	74	特定の物に執着がある
36	教室や、その他、座っていることを要求される状況で席を離れる	75	他の子どもたちから、いじめられることがある
37	直接話しかけられたときに聞いていないように見える	76	独特な表情をしていることがある
		77	独特な姿勢をしていることがある

合 計	3 ～ 32						33～50		51～77
	3～7	8～12	13～17	18～22	23～27	28～32	33～41	42～50	

3 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

(1) 名古屋市の体力合計点の状況

(単位：点)

小学校5年生			
男 子		女 子	
区 分	平均点	区 分	平均点
名古屋	51.52	名古屋	52.92
全 国	53.80	全 国	55.18

中学校2年生			
男 子		女 子	
区 分	平均点	区 分	平均点
名古屋	39.32	名古屋	46.76
全 国	41.89	全 国	49.08

(2) 都道府県の体力合計点の状況

(単位：点)

小学校5年生					
男 子			女 子		
区 分	平均点	順位	区 分	平均点	順位
福 井	57.74	1	福 井	59.89	1
茨 城	56.31	2	茨 城	58.95	2
新 潟	56.20	3	新 潟	58.37	3
石 川	56.07	4	秋 田	58.27	4
秋 田	56.00	5	埼 玉	57.82	5
広 島	55.95	6	富 山	57.66	6
埼 玉	55.67	7	石 川	57.58	7
大 分	55.51	8	広 島	57.38	8
千 葉	55.29	9	千 葉	57.15	9
富 山	55.10	10	大 分	56.62	10
島 根	54.94	11	岩 手	56.31	11
岡 山	54.75	12	宮 崎	56.25	12
宮 崎	54.72	13	和歌山	56.24	13
和歌山	54.57	14	鳥 取	56.18	14
岩 手	54.45	15	熊 本	56.05	15
鳥 取	54.41	16	静 岡	55.98	16
熊 本	54.39	17	島 根	55.90	17
長 野	54.10	18	青 森	55.87	18
福 岡	54.05	19	山 形	55.71	19
長 崎	53.96	20	岡 山	55.62	20

中学校2年生					
男 子			女 子		
区 分	平均点	順位	区 分	平均点	順位
福 井	45.48	1	福 井	53.72	1
茨 城	45.08	2	茨 城	53.14	2
新 潟	44.72	3	埼 玉	52.88	3
石 川	44.71	4	千 葉	52.76	4
千 葉	44.44	5	石 川	51.48	5
秋 田	44.42	6	新 潟	51.36	6
岩 手	44.25	7	静 岡	51.24	7
埼 玉	44.25	8	岩 手	51.17	8
広 島	43.67	9	広 島	50.91	9
宮 崎	43.51	10	秋 田	50.72	10
大 分	43.27	11	宮 崎	50.16	11
岡 山	43.15	12	群 馬	50.10	12
岐 阜	42.95	13	鳥 取	49.89	13
静 岡	42.83	14	岡 山	49.85	14
奈 良	42.73	15	岐 阜	49.78	15
鳥 取	42.62	16	栃 木	49.37	16
滋 賀	42.60	17	佐 賀	49.25	17
佐 賀	42.48	18	和歌山	49.24	18
富 山	42.34	19	山 形	49.22	19
山 形	42.33	20	長 崎	49.19	20

(単位：点)

小学校5年生					
男 子			女 子		
区 分	平均点	順位	区 分	平均点	順位
高 知	53.91	21	高 知	55.52	21
東 京	53.90	22	徳 島	55.42	22
静 岡	53.88	23	長 野	55.40	23
佐 賀	53.75	24	栃 木	55.38	24
岐 阜	53.70	25	長 崎	55.35	25
奈 良	53.66	26	愛 媛	55.26	26
三 重	53.56	27	東 京	55.25	27
青 森	53.55	28	福 島	55.23	28
徳 島	53.52	29	岐 阜	55.20	29
滋 賀	53.49	30	鹿児島	54.93	30
山 形	53.36	31	福 岡	54.76	31
愛 媛	53.36	32	香 川	54.74	32
山 口	53.26	33	群 馬	54.70	33
鹿児島	53.25	34	三 重	54.65	34
京 都	53.19	35	奈 良	54.60	35
香 川	53.18	36	山 口	54.56	36
栃 木	53.17	37	宮 城	54.40	37
群 馬	53.14	38	佐 賀	54.37	38
兵 庫	52.93	39	山 梨	54.33	39
福 島	52.86	40	京 都	54.29	40
沖 縄	52.76	41	滋 賀	53.91	41
宮 城	52.75	42	兵 庫	53.64	42
北海道	52.67	43	沖 縄	53.60	43
山 梨	52.51	44	北海道	53.56	44
大 阪	52.45	45	愛 知	53.54	45
神奈川	52.44	46	大 阪	53.23	46
愛 知	52.10	47	神奈川	52.61	47

中学校2年生					
男 子			女 子		
区 分	平均点	順位	区 分	平均点	順位
長 野	42.33	21	香 川	49.18	21
群 馬	42.18	22	熊 本	49.11	22
青 森	42.16	23	大 分	49.04	23
三 重	42.05	24	滋 賀	48.94	24
和歌山	41.92	25	富 山	48.89	25
熊 本	41.89	26	長 野	48.83	26
山 梨	41.76	27	奈 良	48.80	27
香 川	41.75	28	三 重	48.75	28
栃 木	41.71	29	京 都	48.70	29
高 知	41.70	30	愛 知	48.53	30
長 崎	41.67	31	山 口	48.46	31
宮 城	41.66	32	青 森	48.37	32
福 岡	41.56	33	愛 媛	48.29	33
沖 縄	41.52	34	宮 城	48.24	34
京 都	41.44	35	福 岡	48.16	35
島 根	41.43	36	山 梨	48.14	36
愛 媛	41.32	37	鹿児島	48.11	37
徳 島	41.31	38	沖 縄	47.97	38
福 島	40.77	39	徳 島	47.96	39
山 口	40.76	40	兵 庫	47.91	40
鹿児島	40.45	41	福 島	47.77	41
愛 知	40.40	42	島 根	47.74	42
神奈川	40.33	43	東 京	47.40	43
兵 庫	40.30	44	大 阪	47.35	44
大 阪	40.26	45	高 知	47.33	45
北海道	40.10	46	神奈川	46.55	46
東 京	39.88	47	北海道	44.83	47

(注1) 平成27年度に実施した調査の結果を掲げた。

(注2) 平均点は、握力や50m走など8種目の記録を1点から10点に点数化して合計した体力合計点の平均を掲げた。

4 小学校給食調理業務委託契約の概要について

(1) 委託期間等

区 分	内 容
期 間	28年4月1日～32年7月31日
業務日	○給食実施日 ○長期休業前後の清掃、消毒、害虫駆除、点検、 整理整頓、準備等に要する日

(2) 業務内容

区 分	内 容
作業工程表、 作業動線図の作成	作業工程表、作業動線図を、学校が指定する日までに作成し、調理作業前までに学校の栄養教諭等の確認を受ける。
食材の検収	提供される食材の検収を行い、点検・記録を確実に行う。検収済みの食材は適切な保管場所（冷蔵庫等）に保管する。
調理 (行事食及び試食会等を含む)	教育委員会の作成した学校給食献立表、学校からの連絡、作業工程表、作業動線図に従い、調理を行う。
配缶及び運搬	学校の指定する時間までに、調理した給食を学級別に配缶し、主食、食器等とともに学校の指定した場所に運搬する。
食器等の洗浄、 消毒、保管	食器、食缶、調理器具等の洗浄、消毒、保管を行う。
食物アレルギー 対応	除去食の調理を栄養教諭等の確認を受けながら、より慎重に行う。学校からの要請があった場合には、「食物アレルギー対応委員会」等へ参加する。

(3) 献立・食材

区 分	内 容
献 立	教育委員会の作成した学校給食献立表を使用する。
食 材	市が提供する食材を使用する。

(4) 従事者

(単位：人)

区 分		役 割	人 数	資 格 等
企 業	総括責任者	業務全般の統括。 教育委員会・学校との連絡調整役。業務責任者と連携し、業務の円滑な遂行に努める。	1	
	業務責任者	調理業務の中心となる者。 調理業務等に関する指揮・監督、校長・教頭・栄養教諭等の教職員との連絡調整、総括責任者との連絡調整等、その他業務遂行上の責任者としての任務にあたる。	1	学校給食調理業務の従事経験1年以上を含め、集団給食調理業務の従事経験2年以上の調理師又は栄養士で正社員
調 理 場	業務責任代理者	業務責任者に事故があるとき又は欠けたときに、その職務を行う。	1	集団給食調理業務の従事経験1年以上の調理師又は栄養士で正社員
	業務従事者	業務責任者のもとで調理等の業務にあたる者。 業務を安定して遂行するために、食数や施設状況に応じて配置される。		

5 小学校給食調理業務委託の入札状況について

(単位：円)

区 分	落 札 金 額	落 札 業 者
荒子小学校	20,487,600	株式会社ミツオ
大清水小学校	21,346,416	シダックス大新東 ヒューマンサービス 株式会社
西山小学校	19,533,808	大一食品株式会社

(注) 落札金額は、消費税及び地方消費税を含む年額を掲げた。

6 指定都市における小学校給食調理業務委託の導入状況について

区 分	学校内の調理場	給食センター	親子方式
札幌市	○		○
仙台市		○	
さいたま市	○	○	○
千葉市	○		
川崎市	○		
横浜市	○		
相模原市	○	○	○
新潟市	○	○	
静岡市		○	
浜松市	○	○	○
京都市	○		
大阪市	○		
堺市	○		
神戸市		○	
岡山市	○	○	○
広島市		○	○
北九州市	○		○
福岡市	○		
熊本市	○	○	
名古屋市			

(注1) 一部の小学校への導入を含む。

(注2) 親子方式とは1校の調理場で、複数校の給食を調理する方式である。

7 指定都市における小学校給食調理業務委託の入札等 参加条件について

区 分		食中毒にかかる条件
		対象施設
札幌市	有	限定せず
仙台市	有	学校給食施設及び一定食数以上の特定給食施設
さいたま市	無	
千葉市	有	千葉県内の特定給食施設
川崎市	有	神奈川県内または東京都内の事業所
横浜市	有	学校給食施設
相模原市	有	学校給食施設
新潟市	有	限定せず
静岡市	有	学校給食施設
浜松市	無	
京都市	有	京都府内の事業所
大阪市	有	学校給食施設
堺市	有	大阪府内の事業所
神戸市	有	限定せず
岡山市	有	限定せず
広島市	有	特定給食施設
北九州市	有	福岡県内の事業所
福岡市	有	限定せず
熊本市	有	限定せず
名古屋市	有	学校給食施設

(注) 特定給食施設は、継続的に1回100食以上または1日250食以上の食事を供給する施設である。

8 小学校給食調理業務委託にかかる保護者等への説明について

(1) 経過

時 期	内 容
1 月	民間委託を取り入れた学校給食の流れについての資料を保護者に配付
	保護者説明会（西山小学校、大清水小学校）
2 月	保護者説明会（荒子小学校）
3 月	委託業者名、説明会等での意見と教育委員会の考えを知らせる資料を保護者に配付
	市公式ウェブサイトへ関連情報を掲載 ○民間委託を取り入れた学校給食の流れ ○委託業者名 ○契約の概要 ○民間委託に関するQ & A

(2) 保護者説明会での保護者の主な意見と市の考え方

保護者の主な意見	市の考え方
委託になることで、食材や献立は変わるのか。	委託になっても、食材や献立は変わらない。
民間委託は、今後、業務の内容や学校数を広げていくのか。	委託する内容は調理や洗浄作業であり、食材や献立は変わらない。委託の拡大については、現時点では何も決まっておらず、委託導入後の状況を踏まえた上で判断するものと考えている。
なぜこの3校を委託するのか。	経費の縮減が求められる中で規模の大きな学校は、委託することによる経費の縮減効果が大きいと考えたため。
委託業者はどのような業者になるのか。	学校給食調理業務の受託経験がある業者の中から選定する。
アレルギー対応の問題は大丈夫か。	アレルギー対応については、委託後も、これまでと同様に安全な給食が確実に提供されるように、委託業者も含めて、学校全体で取り組む。
入札によって業者が定期的に変わることで、働く人が変わって、不慣れな部分が出てくるのではないか。	入札によって業者が変わる可能性はある。委託期間は4年4月で考えているが、これは長期の契約にすることで、少しでも安定して業務に取り組んでもらうためである。また、次の更新時には夏休みを使って引き継ぎをしてもらう事で、業者の準備期間を確保したいと考えている。
衛生等、給食の質は守られるのか。	国の衛生管理基準等をしっかりと守って業務を行ってもらう。

保護者の主な意見	市の考え方
委託業務の評価はどのように考えているのか。保護者や児童の意見は聞くのか。	まずは業務が問題なく行われているかをきちんと確認する。保護者や児童へのアンケートや保護者懇談会等を行い意見の把握に努めたいと考えている。
4月になってすぐに給食が始まるが、調理の練習はできるのか。	業者には給食開始までに、一定数の給食を試しに調理してもらう予定である。
試し調理は学校の食数と同じ規模で調理しなくては練習にならないのではないか。	調理には、洗浄、下処理、調味料の計量、調理といった工程がある。 例えば、下処理でにんじんを切ることは同じ事を繰り返すので、必ずしも学校の食数と同じ規模で行う必要はなく、各工程の流れをつかむ事が大切だと考えている。
学校の栄養教諭が業者に細かく指示をすることは違法にならないか。	学校の栄養教諭が委託業者の個々のスタッフに指示をする事は問題であるが、委託業者の責任者との間でやり取りをする事は問題ない。
浜松市で業者が突然辞退し、給食が弁当になったと聞いたがそのような事はないか。	今回の契約では市と委託業者以外に、万一、何かあったときにバックアップする会社も契約に入っている。そのようなことのないように指導するが、万一、何かあっても別の会社が給食を作るため、弁当になることはない。

9 小学校給食調理業務委託における人員配置について

区 分	内 容
調理業務従事者の調理師免許の有無	調理場に配置される業務責任者や業務責任代理者は、栄養士資格または調理師資格を有する。その他の従事者は、業務責任者や業務責任代理者の指示を受けて作業を行う者であり、資格の有無を問わない。
調理業務従事者の欠員時の対応	委託業者がシフトを柔軟に組むことにより、必要な人員を確保する。

10 運動場改修について

(1) 前回の全面改修から20年以上経過した学校数

(単位：校)

区 分	20年以上経過した学校数	全 学 校 数
小 学 校	73	262
中 学 校	27	110
高 等 学 校	9	14
特別支援学校	2	4
計	111	390

(注1) 川原小学校分校、川名中学校分校、南養護学校分校を除く。

(注2) 笹島中学校は、小学校に含む。

(2) 主な不具合

ア 表層土の劣化や石の混入による、怪我の増加

イ 排水機能の劣化による、降雨後から運動場が使用可能となるまでの期間の長期化、降雨時の雨水滞留

ウ 表層土の劣化による、学校周辺への砂の飛散

1 1 守山養護学校高等部産業科と春日井高等特別支援学校について

(1) 教員配置の状況

(単位：人、学級)

区 分	守山養護学校高等部		春日井高等特別支援学校
	普通科	産業科	
校 長	1		1
教 頭	2		1
部主事	—		1
教 諭	4 0	2 2	4 9
うち、進路指導主事	1		1
学級数	1 6	9	1 8
生徒数	1 3 9	8 1	1 6 0

(注) 守山養護学校高等部の教諭については、高等部専任の人数を掲げた。

(2) 施設の状況

(単位：室、㎡)

区 分	守山養護学校 高等部産業科		春日井高等 特別支援学校	
	室 数	1室当たりの 平 均 面 積	室 数	1室当たりの 平 均 面 積
普通教室	9	35	18	42
特別教室	4	63	6	107
実習室	5	36	7	133
相談室	1	16	1	22
更衣室	1	17	4	26

(注1) 産業科の特別教室は、普通科においても使用されている。

(注2) 産業科の男子生徒は、各教室で更衣している。

1 2 私立高等学校授業料補助について

(1) 一人当たり補助年額の推移

区 分			19年度	20年度	21年度
愛知県	甲Ⅰ 〔市民税所得割非課税世帯 年収およそ250万円未満〕	総額	382,800	382,800	382,800
		国	-	-	-
		県	382,800	382,800	382,800
		市	-	-	-
	甲Ⅱ 〔市民税所得割額51,300円未満の 世帯 年収およそ360万円未満〕	総額	264,000	264,000	264,000
		国	-	-	-
		県	264,000	264,000	264,000
		市	-	-	-
	乙Ⅰ 〔市民税所得割額154,500円未満の 世帯 年収およそ610万円未満〕	総額	205,200	205,200	205,200
		国	-	-	-
		県	205,200	205,200	205,200
		市	-	-	-
	乙Ⅰ 〔市民税所得割額163,500円未満の 世帯 年収およそ630万円未満〕	総額	205,200	205,200	205,200
		国	-	-	-
		県	205,200	205,200	205,200
		市	-	-	-
	乙Ⅱ 〔市民税所得割額271,500円未満の 世帯 年収およそ870万円未満〕	総額	146,400	146,400	146,400
		国	-	-	-
		県	146,400	146,400	146,400
		市	-	-	-
名古屋市	Ⅰ-a 〔愛知県の対象外で市民税所得割額 304,200円未満の世帯 年収およそ940万円未満〕	総額	75,000	75,000	75,000
		国	-	-	-
		県	-	-	-
		市	75,000	75,000	75,000
	Ⅰ-b 〔愛知県の対象外で市民税所得割額 325,500円未満の世帯 年収およそ990万円未満〕	総額	75,000	75,000	75,000
		国	-	-	-
		県	-	-	-
		市	75,000	75,000	75,000
	Ⅱ 〔愛知県の対象外で市民税所得割額 415,500円未満の世帯 年収およそ1,170万円未満〕	総額	42,000	42,000	42,000
		国	-	-	-
		県	-	-	-
		市	42,000	42,000	42,000
現対象外	〔市民税所得割額415,500円以上の 世帯 年収およそ1,170万円以上〕	総額	-	-	-
		国	-	-	-
		県	-	-	-
		市	-	-	-

(注1) 区分欄カッコ内の市民税所得割額等は平成27年度のものを掲げた。

(注2) 年収は、夫婦（配偶者控除あり）、子ども2人（うち高校生1人）世帯のモデルで試算した、市民税5%減税後の額を掲げた。

(注3) 国の補助年額は就学支援金の支給額を掲げた。

(単位：円)

区分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
甲Ⅰ	総額	382,800	391,200	391,200	391,200	394,800	394,800	398,400
	国	237,600	237,600	237,600	237,600	297,000	297,000	297,000
	県	145,200	153,600	153,600	153,600	97,800	97,800	101,400
	市	-	-	-	-	-	-	-
甲Ⅱ	総額	382,800	391,200	391,200	391,200	394,800	394,800	398,400
	国	178,200	178,200	178,200	178,200	237,600	237,600	237,600
	県	204,600	213,000	213,000	213,000	157,200	157,200	160,800
	市	-	-	-	-	-	-	-
乙Ⅰ	総額	229,200	229,200	229,200	229,200	253,200	264,000	265,200
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	178,200	178,200	178,200
	県	110,400	110,400	110,400	110,400	75,000	85,800	87,000
	市	-	-	-	-	-	-	-
乙Ⅱ	総額	229,200	229,200	229,200	229,200	253,200	264,000	265,200
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800
	県	110,400	110,400	110,400	110,400	134,400	145,200	146,400
	市	-	-	-	-	-	-	-
乙Ⅲ	総額	170,400	170,400	170,400	170,400	187,200	198,000	199,200
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800
	県	51,600	51,600	51,600	51,600	68,400	79,200	80,400
	市	-	-	-	-	-	-	-
Ⅰ-a	総額	138,800	144,800	144,800	144,800	144,800	144,800	146,800
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800	118,800
	県	-	-	-	-	-	-	-
	市	20,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	28,000
Ⅰ-b	総額	138,800	144,800	144,800	144,800	26,000	26,000	56,000
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	-	-	-
	県	-	-	-	-	-	-	-
	市	20,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	56,000
Ⅱ	総額	130,800	133,800	133,800	133,800	15,000	15,000	-
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	-	-	-
	県	-	-	-	-	-	-	-
	市	12,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	-
現対象外	総額	118,800	118,800	118,800	118,800	-	-	-
	国	118,800	118,800	118,800	118,800	-	-	-
	県	-	-	-	-	-	-	-
	市	-	-	-	-	-	-	-

(2) 28年度予算案の検討の経緯

区 分		内 容
26年12月	請 願 提 出	「愛知私学助成をすすめる会」から市会へ請願提出 ・県補助区分乙Ⅱの50%、30%相当額までの増額 ・現在の授業料補助制度を堅持
27年 1月	請 願 審 査	教育子ども委員会において審査 「財政事情等勘案の上、善処方要望し、採択」
27年 2月	本会議	市長答弁趣旨 「指定都市で補助をしているのは名古屋だけである。なるべく所得の低い人に手厚くしていくのが大事。補助をやめるわけではないが、高額の人には辛抱してもらうわけにいかぬか。」
27年 3月	予 算 委員会	教育長答弁趣旨 「平成28年度予算編成に間に合うように、知恵を出して、よい制度にしたい。」
27年 7～10月	懇談会 の実施	私立高等学校授業料補助に係るあり方懇談会 ○委員 学識経験者（大学教授2名、公認会計士1名）、 設置者・保護者・教員代表 計6名 ○内容 ・補助事業のあり方 ・補助事業の対象範囲及び補助単価 ○主な意見 ・現行の制度に関わらず、対象範囲（所得制限）の見直しが必要 ・国の就学支援金への所得制限導入に伴う市補助区分Ⅰ内の補助総額の格差是正が必要 ・本当に必要とする世帯への補助支援を行うべき ・条例趣旨に則り現行制度を維持していく必要あり
27年 10月～	検 討	教育委員会で検討 ・より支援を必要とする世帯に対する補助の拡充及び所得制限額の引き下げ ・国の就学支援金の有無による保護者負担の格差是正

1 3 B 6 型蒸気機関車の動態展示に向けた調査について

区 分	内 容
28年度調査 の主な内容	○車両の分解調査 ・動輪の回転調査 ・車軸等の歪み調査 ・ボイラーの耐圧調査 等 ○欠落している偏心棒一式等の製作、取付け及び調整 ○調査結果報告書の作成 ・複数の整備方法の提案 ・各整備方法に応じた経費の見積り
今後の目標	科学館敷地内において、28年度調査の結果を踏まえて実現可能な動態展示を検討する。

1 4 博物館・科学館の特別展及び集客努力について

(1) 博物館

ア 28年度特別展

(単位：千円)

区 分	内 容	本市 共催負担金	共催相手方
アンコール・ワット へのみち (4月16日～ 6月19日)	アンコール・ワットとその関連遺跡群を中心に、インドシナ半島のヒンドゥー、仏教の彫刻美術を紹介	20,000	中日新聞社 日本経済新聞社 テレビ愛知
世界遺産 ポンペイの壁画展 (7月23日～ 9月25日)	火山の噴火により時代を瞬時に閉じ込めた町ポンペイで発掘された壁画から、壁画の役割と、その絵画的な価値を紹介	40,000	中日新聞社 CBCテレビ
禅の心とかたち 總持寺の至宝 (10月15日～ 11月27日)	曹洞宗の大本山のひとつである總持寺が所蔵する宝物を公開するとともに、曹洞宗の禅を紹介	19,000	大本山總持寺 中日新聞社
ギリシア考古学の父 シュリーマン (12月17日～ 1月29日)	シュリーマンが世界遺産テイリス遺跡調査の際に作成した報告書の原画を中心に、ギリシア考古学の父シュリーマンの業績を紹介し、人物に迫る	9,000	天理大学 天理参考館 毎日新聞社 日本経済新聞社 テレビ愛知

(注) 平成28年3月14日現在の予定を掲げた。

イ 集客努力

- 特別展での女性や若い世代をターゲットとした関連事業及び広報
- 大学生が企画するイベントの共同開催
- 大学パートナーシップ事業への加入促進
- 森川コレクションの価値を市民に紹介し、森川邸再現の機運を醸成

(2) 科学館

ア 28年度特別展

(単位：千円)

区 分	内 容	本市 共催負担金	共催相手方
南極へ行こう！ (7月16日～ 9月4日)	地球全体の環境を知る上で 非常に重要な地域であり、日 本が国際的な研究・観測をリ ードしている南極について 総合的に紹介	30,000	中日新聞社 CBCテレビ
恐竜の大移動 (3月18日～ 5月28日)	最大級の肉食恐竜ティラノ サウルスや角竜のトリケラ トプスの進化を大陸移動と 関連付けて紹介	20,000	読売新聞社

(注) 平成28年3月14日現在の予定を掲げた。

イ 集客努力

- 幅広い年齢層をターゲットにした魅力ある特別展の開催
- 月毎にテーマを変えたプラネタリウム投影の実施
- 生命館常設展示のリニューアル
- 名古屋観光コンベンションビューローと連携した観光プロモーション

1 5 藤田嗣治展の開催状況について

(1) 開催状況

(単位：日、人、点)

区 分	展 覧 会 名	会 場	日数	入場者数	1 日 平均	出品数
1 7 年 度	生誕 1 2 0 年 藤田嗣治展	東京 国立近代 美術館	50	311,689	6,234	約100
2 1 年 度	レオナルド・フジタ展	松坂屋 美術館	44	34,536	785	約120
2 5 年 度	藤田嗣治渡仏 1 0 0 周年記念 レオナルド・フジタとパリ 1 9 1 3 - 1 9 3 1	静岡市 美術館	57	22,451	394	約90
	藤田嗣治渡仏 1 0 0 周年記念 レオナルド・フジタとパリ 1 9 1 3 - 1 9 3 1	北九州市 美術館	44	27,147	617	約90
	壁画《秋田の行事》からの メッセージ ー藤田嗣治の 1 9 3 0 年代ー	秋田県立 美術館	44	39,981	909	52
2 6 年 度	ポーラ美術館コレクション レオナルド・フジタ展 ーパリへの視線	上田市立 美術館	47	11,466	244	約170
	藤田嗣治、全所蔵作品展示	東京 国立近代 美術館	75	61,930	826	26
2 7 年 度	小さな藤田嗣治展	岐阜県立 美術館	45	22,330	496	122
2 8 年 度	生誕 1 3 0 年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画	名古屋市 美術館	58	80,000	1,379	約160

(注1) 平成17年度以降に開催された展覧会を掲載した。

(注2) 開催期間初日の属する年度で掲載した。

(注3) 名古屋市美術館の入場者数は目標値を掲げた。

(2) 28年度展覧会の概要

区 分	内 容
展 覧 会 名	生誕130年記念 藤田嗣治展 東と西を結ぶ絵画
会 期	平成28年4月29日(金・祝)～7月3日(日)
会 場	名古屋市美術館
概 要	○日本の近代洋画を代表する藤田嗣治(1886～1968)の生誕130年を記念する展覧会。東海地方では初めての本格的回顧展。 ○日本で生まれ、フランスで画家として成功した藤田嗣治は、東西の二つの文化の融合の上に芸術を開花させた。また、二つの異なる文化を生きることにより、様々な問題に直面した。今回の展覧会では二つの文化の対立と融合を乗り越えて、新しい世界を作り上げた藤田嗣治の芸術の全貌を、代表作によって紹介する。 ○名古屋市美術館はランス美術館と平成25年に友好提携の覚書を交わしたが、その最初の成果となる展覧会である。ランス市には、藤田の遺族より800点近い作品が寄贈されており、その中から選ばれた作品が展覧会の基本となっている。 ○近年国内で開催された藤田嗣治展で内容的に最も充実しているのは、平成17年度に東京国立近代美術館で開催された展覧会だが、今回の展覧会は、出品点数ではこれを凌駕し、内容的にも過去最高のレベルに達している。
出 品	○出品数は約160点を予定している。 ○ランス美術館を含むフランスから約60点、国内の美術館と個人所蔵家から約100点。約60点は日本初公開。ランス美術館からの借用にあたっては、通常借用料等の経費が発生するが、平成25年度にランス美術館と友好提携に関する覚書を締結したことによって無償貸与となっている。
主な借用先	ランス美術館 パリ市立近代美術館 東京国立近代美術館 ブリヂストン美術館 東京藝術大学 迎賓館 ポーラ美術館

1 6 瑞穂公園体育館建設の設計について

(1) 基本的な方向性

- 第1競技場、第2競技場、軽運動室など、瑞穂公園内にない施設及び体育館の駐車場について整備する。
- 瑞穂公園内に既にあるトレーニング室、温水プール及び弓道場については改めて整備しない。
- 緊急物資集配拠点となることを想定し、建設場所を現田辺陸上競技場とする。

(2) 予算要求の概要

- 地域のニーズに対応し、防災機能も充実させた体育館を建設するために、算定した設計費を要求した。
- 既存のスポーツセンターの機能に加え、次の機能を付加した。

区 分	内 容
第 2 競 技 場	ドッジボールやバスケットボールなどの公式試合ができる広さ・高さを備えた仕様とする。
軽 運 動 室	卓球などの軽運動と、柔道・剣道などの格技が同時に使える広さを備えた仕様とする。
駐車場の一部	災害時において、風雨にさらされずに緊急物資を搬入できるような構造（ピロティなど）とする。

(3) 予算案の概要

- 「(1) 基本的な方向性」を前提に、全体の施設規模として既存のスポーツセンター平均並みの体育館を建設する設計費を算定した。
- 上記を踏まえ、個々の機能については設計の中で検討する。

(4) 設計費の比較

(単位：千円)

区 分	2 8 年 度	2 9 年 度 (債務負担行為)
予 算 要 求	4 8, 1 1 4	1 1 2, 0 0 0
予 算 案	2 4, 0 0 0	5 5, 0 0 0